



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月13日

上場会社名 株式会社 シダー
コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 座小田 孝安

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 下屋敷 寛

TEL 093-932-7005

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	13,437	3.5	763	18.7	599	11.9	376	5.5
2024年3月期第3四半期	12,980	5.5	643	643.1	535		356	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 381百万円 (7.3%) 2024年3月期第3四半期 355百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	33.56	
2024年3月期第3四半期	31.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	20,131	1,430	7.1	126.47
2024年3月期	20,330	1,094	5.3	96.68

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,419百万円 2024年3月期 1,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		4.00	4.00
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,493	1.1	770	0.4	545	15.6	278	37.1	24.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	11,476,000 株	2024年3月期	11,476,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	254,037 株	2024年3月期	254,037 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	11,221,963 株	2024年3月期3Q	11,221,963 株

(注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2025年3月期3Q 253,900株、2024年3月期 253,900株) が含まれております。また株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期3Q 253,900株、2024年3月期3Q 253,900株)。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当四半期連結会計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇、世界情勢の緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護サービス業界におきましては、引き続き超高齢化社会への移行に伴い、介護サービスの利用者数は増加し、需要は更に高まっております。

その一方で、様々な業種にて人材不足が叫ばれている中、介護サービス業界におきましても、海外の人材も含め、人材確保に取り組むことは急務となっており、有資格者の確保はとりわけ困難な状況となっております。それらを改善するために、業界では、介護事業に従事することが社会において魅力があり、生きがいを持てる環境造りが求められております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。費用面では、介護職員に係る人件費の増加により売上原価が増加し、また、管理部門の強化等により販売費及び一般管理費も増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,437百万円（前年同期比3.5%増）となり、営業利益は763百万円（前年同期比18.7%増）、経常利益は599百万円（前年同期比11.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は376百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(デイサービス事業)

当セグメントにおきましては、既存デイサービス施設のサービスの質の向上により施設稼働率の向上に努めました。その結果、売上高は2,941百万円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益は286百万円（同8.8%増）となりました。

(施設サービス事業)

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し入居率の向上に努めました。その結果、売上高は9,540百万円（同2.3%増）、セグメント利益は1,386百万円（同7.5%増）となりました。

(在宅サービス事業)

当セグメントにおきましては、利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりましたが、売上高は880百万円（同5.5%増）、セグメント損失は34百万円（前年同期はセグメント損失42百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて199百万円減少して20,131百万円となりました。これは主として、現金及び預金が80百万円、売掛金が125百万円、土地が199百万円増加し、建物及び構築物が195百万円、リース資産が163百万円、敷金及び保証金が70百万円、投資その他の資産のその他に含まれている長期前払費用155百万円減少したことによるものであります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて535百万円減少して18,700百万円となりました。これは主として、短期借入金が440百万円、退職給付に係る負債が50百万円増加し、賞与引当金が184百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が646百万円、未払法人税等が126百万円、リース債務が163百万円減少したことによるものであります。また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて335百万円増加して1,430百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加330百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,637	1,718
売掛金	2,911	3,037
その他	174	232
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	4,718	4,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,445	6,250
土地	2,528	2,728
リース資産(純額)	3,445	3,281
その他(純額)	160	187
有形固定資産合計	12,580	12,447
無形固定資産	80	75
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,179	2,108
その他	775	517
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	2,951	2,622
固定資産合計	15,612	15,146
資産合計	20,330	20,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263	297
短期借入金	3,410	3,850
1年内返済予定の長期借入金	823	766
未払法人税等	205	78
賞与引当金	252	68
その他	1,475	1,578
流動負債合計	6,430	6,639
固定負債		
長期借入金	5,891	5,302
リース債務	4,883	4,719
退職給付に係る負債	687	738
株式給付引当金	10	14
資産除去債務	328	331
その他	1,004	955
固定負債合計	12,806	12,061
負債合計	19,236	18,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	432	432
資本剰余金	307	307
利益剰余金	409	739
自己株式	△59	△59
株主資本合計	1,089	1,420
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△4	△1
その他の包括利益累計額合計	△4	△1
非支配株主持分	9	11
純資産合計	1,094	1,430
負債純資産合計	20,330	20,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	12,980	13,437
売上原価	11,255	11,585
売上総利益	1,725	1,851
販売費及び一般管理費	1,081	1,087
営業利益	643	763
営業外収益		
受取利息	5	5
受取賃貸料	16	19
助成金収入	99	48
その他	24	12
営業外収益合計	146	85
営業外費用		
支払利息	237	243
その他	16	7
営業外費用合計	254	250
経常利益	535	599
特別利益		
固定資産売却益	—	70
保険解約返戻金	—	112
特別利益合計	—	183
特別損失		
特別功労金	—	250
特別損失合計	—	250
税金等調整前四半期純利益	535	532
法人税、住民税及び事業税	56	83
法人税等調整額	119	70
法人税等合計	176	154
四半期純利益	358	378
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	356	376

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	358	378
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3	3
その他の包括利益合計	△3	3
四半期包括利益	355	381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353	380
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,742	9,326	834	12,903	76	12,980
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	873	873
計	2,742	9,326	834	12,903	949	13,853
セグメント利益又は 損失(△)	263	1,289	△42	1,509	98	1,608

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,509
「その他」の区分の利益	98
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△964
四半期連結損益計算書の営業利益	643

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デイサービス 事業	施設サービス 事業	在宅サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,941	9,540	880	13,361	75	13,437
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	913	913
計	2,941	9,540	880	13,361	988	14,350
セグメント利益又は 損失 (△)	286	1,386	△34	1,637	94	1,731

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,637
「その他」の区分の利益	94
セグメント間取引消去	2
全社費用 (注)	△970
四半期連結損益計算書の営業利益	763

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費 (無形固定資産に係る償却費を含む。) は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	548百万円	537百万円

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり四半期純利益	31円81銭	33円56銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	356	376
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	356	376
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,221	11,221

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「従業員株式給付信託(J-E-S-O-P)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(前第3四半期連結累計期間253千株、当第3四半期連結累計期間253千株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。